

全体会

9 : 50-10 : 00

研究会 挨拶

開催校担当 挨拶, 連絡事項 (1 件の発表時間 19 分, 質疑応答 5 分, 準備 1 分, 合計 20 分)

午前 A 会場 (2501 教室)

10 : 00-12 : 30

座長 : 後藤 康志, 加藤 由香里

A-1 教職課程における AI リテラシーの実践

後藤 康志 (新潟大学)

A-2 科学メディアリテラシーにおける批判的思考態度尺度の信頼性の検討

山本 千帆 (信州大学大学院総合人文社会科学研究科), 佐藤 和紀 (信州大学学術研究院教育学系)

A-3 発表の質疑応答が参加者に与える影響-ビブリオバトルを例にして-

一番合戦 小羊子 (筑波大学情報学群知識情報・図書館学類), 常川 真央 (中央大学文学部), 小野 永貴 (筑波大学図書館情報メディア系)

A-4 小学校における安全教育の授業実践に関する先行研究の整理と課題 —安全教育の3領域と教材に関する5つの観点からの分析—

今村 和花奈 (信州大学教育学部), 柳田 岳洋 (信州大学教育学部), 齊藤 陽花 (信州大学大学院教育学研究科), 佐藤 和紀 (信州大学学術研究院教育学系)

A-5 共同編集機能を活用した図画工作におけるアイデアスケッチの実態と課題

青木 留理 (関西大学総合情報学研究科)

A-6 大学院生のキャリアパス拡張を目指す TA 研修の設計と展望 : 米国有力大学の実践事例を中心に

加藤 由香里 (東京科学大学)

午前 B 会場 (2502 教室)

10 : 00-12 : 30

座長 : 遠藤 みなみ

B-1 中学生の文学的作品の探究的な学びに対する態度と情報活用のスキルに関する自信との関連の探索的研究

遠藤 みなみ (富士市立岩松中学校), 佐藤 和紀 (信州大学学術研究院教育学系), 堀田 龍也 (東京学芸大学教職大学院)

B-2 学校図書館による探究学習の成果物の保存や活用に関する事例調査

吉野 友理 (筑波大学情報学群知識情報・図書館学類), 三笠 佑野 (筑波大学人間総合科学学術院人間総合科学研究群情報学学位プログラム), 御手洗 明佳 (淑徳大学教育学部), 小野 永貴 (筑波大学図書館情報メディア系)

B-3 教員養成課程の学生を対象とした模擬授業の準備における情報探索の手段の利用意向に関する意識調査

小松崎 晴菜 (千葉大学教育学研究科), 八木澤 史子 (千葉大学教育学部)

B-4 ICT 教育活用実践事例における「ICT 活用の背景と目的・ねらい」の記述に関する分析

丸山 雅貴（日本国際学園大学）

B-5 時間情報付きレビューコメントと教材リンクを用いた映像制作演習における学習者タイプの検討と層別支援の設計

西尾 典洋（目白大学，静岡大学創造科学技術大学院），杉山 岳弘（静岡大学創造科学技術大学院）

B-6 学習状況可視化システム STEPS における学習プランニングと学習モニタリングの使い分け要因

松田 岳士（東京都立大学大学教育センター），近藤 伸彦（東京都立大学大学教育センター），岡田 有司（東京都立大学大学教育センター），渡辺 雄貴（東京理科大学教育支援機構），重田 勝介（北海道大学情報基盤センター），加藤 浩（放送大学教養学部）

午前 C 会場（2503 教室）

10 : 00-12 : 30

座長：宇治橋 祐之，小池 翔太

C-1 アーカイブスを活用した学校放送番組研究 -1980～90 年代の小学校向け音楽番組『ふえはうたう』（小学校 3 年生），『ゆかいなコンサート』（小学校 4 年生）から-

宇治橋 祐之（NHK 放送文化研究所），佐藤 慶治（鹿児島国際大学）

C-2 教育メディアとしての人形劇に関する研究の動向分析と論文の記述に見る非認知能力の要素の検討
井上 美空（信州大学教育学部），佐藤 和紀（信州大学学術研究院教育学系）

C-3 学術論文のマンガ化が読者の興味と理解に与える影響の検証

浦田 航介，勝間田 武治，塩尻（斎藤） 亜希（東京国際工科専門職大学）

C-4 小学生の偽情報の読解と副作用を抑制するためのメディア・リテラシー育成プログラムの開発と評価—中・高学年児童を対象に—

佐藤 和紀（信州大学学術研究院教育学系），手塚 和佳奈（帝京大学可児小学校），堀田 龍也（東京学芸大学大学院教育学研究科）

C-5 「スマホのペアレンタル・コントロール」の設定と「精神的自立」を合わせて見た親と子の特性
水野 一成，近藤 勢津子（NTT ドコモ モバイル社会研究所）

C-6 小学校低学年道徳科における子供向け哲学番組と学習用生成 AI を活用した「友情，信頼」の授業開発の試み

小池 翔太（東京学芸大学附属小金井小学校），島津 理人（日本放送協会），貫井 真史（日本放送協会），安藤 祐介（NPO 法人みんなのコード，ビジネス・ブレークスルー大学，清泉女子大学）

午前 O 会場（オンライン）

10 : 00-12 : 55

座長：岸磨貴子，織田 裕二

O-1 余白に立つ それは小説であって，研究なのか

岸 磨貴子（明治大学）

O-2 Google Slides を用いた授業による他者参照の効果

山崎 克洋（小田原市立足柄小学校），谷 和樹（玉川大学教育学研究科）

O-3 小学校第 3 学年における動画からのキーワード抽出内容の特徴の把握

織田 裕二（長野県安曇野市立堀金小学校），堀田 雄大（新潟青陵大学），稲木 健太郎（栃木県壬生町立壬生東小学校），佐藤 和紀（信州大学学術研究院教育学系）

O-4 SINET 環境における児童生徒が生成 AI を主体的に活用する授業実践の展開

齋藤 純（仙台市教育センター），清和田 順（仙台市教育センター），岡本 恭介（宮城教育大学），
稲垣 忠（東北学院大学）

O-5 小学校第 5 学年児童の家庭生活におけるスクリーンタイムの事例報告

伊藤 真紀（長野県信濃町立信濃小中学校），平石 雄大（信州大学教育学部），上田 妃菜（信州大学
教育学部），板垣 翔大（宮城教育大学教育学部），柴田 隆史（東海大学情報理工学部），佐藤 和紀
（信州大学学術研究院教育学系）

O-6 メディア・リテラシー学習における生成 AI を利用した自分のメディア史デジタル・ストーリー テリング (6) : 動画制作のリプレゼンテーション

和田 正人（東京学芸大学），高橋 敦志（上智大学），小川 真理絵（東京学芸大学連合学校）

O-7 段階的感情表現制御アバターによる オンライン学生サポートシステムの提案

舘 秀典（駿河台大学），門脇 夏紀（駿河台大学），高田 昌裕（駿河台大学）

午後 A 会場 (2501 教室)

13 : 40-16 : 20

座長：酒井 美佐緒，手塚 和佳奈

A-7 学校管理職の生成 AI の活用頻度が有効感や導入意欲に与える影響の分析

酒井 美佐緒（中村学園大学大学院），山本 朋弘（中村学園大学教育学部），野口 太輔（中村学園
大学教育学部），堀田 龍也（東京学芸大学教職大学院）

A-8 発想の支援及び文章推敲を目的とした中学生の生成 AI 活用のプロンプトの要素の実態調査

花手 裕，平石 雄大，津田 奈々（信州大学教育学部），佐藤 和紀（信州大学学術研究院教育学系）

A-9 失敗と再設計を組み込んだ生成 AI 動画制作ゲームの実践と評価

高田 昌裕，竹内 俊彦（駿河台大学大学メディア情報学部）

A-10 教室利用を想定した MR ヘッドセットを用いた簡易な視距離測定手法の提案

田中 浩貴，柴田 隆史（東海大学情報理工学部）

A-11 生成 AI 活用における教員の実践分析と学校放送番組の開発の試み

橋谷 俊，貫井 真史，島津 理人（日本放送協会），安藤 祐介（NPO 法人みんなのコード，ビジネ
ス・ブレークスルー大学，清泉女子大学），井手 絢絵（ペンシルバニア州立大学），佐藤 和紀（信
州大学学術研究院教育学系）

A-12 小学校第 3 学年における生成 AI 導入初期の情報活用能力に関する指導が児童の学業的援助要請に 与える影響の検討

手塚 和佳奈（帝京大学可児小学校），島津 理人，貫井 真史（日本放送協会），佐藤 和紀（信州大
学学術研究院教育学系）

午後 B 会場 (2502 教室)

13 : 40-15 : 55

座長：曾根原 加果，渡邊 光浩

B-7 小学校外国語科における児童の振り返りに対する目的意識の変化と記述の傾向

曾根原 加果，堀田 龍也（東京学芸大学教職大学院）

B-8 VR の特性理解とコンテンツ制作を通じた授業実践—高等学校における協働的な学びから—

馬宮 悠衣, 田中 浩貴 (東海大学情報理工学部), ドウラゴ 英理花 (聖徳学園中学・高等学校),
柴田 隆史 (東海大学情報理工学部)

B-9 1人1台端末を活用した授業における「学びに向かう力・人間性等」を育む教師の支援と意識

渡邊 一希 (千葉大学教育学部), 八木澤 史子 (千葉大学教育学部)

B-10 児童が学習形態を選択する場面におけるグループの解散を促す教師の発話と児童の行動の分析

齊藤 陽花 (信州大学大学院教育学研究科), 伊藤 真紀 (信濃町立信濃小中学校), 今村 和花奈 (信
州大学教育学部), 佐藤 和紀 (信州大学学術研究院教育学系)

B-11 小学校における漢字・計算ドリル教材の採択に関する実態把握の試み

渡邊 光浩 (南九州大学), 園田 文 (教育同人社), 堀田 龍也 (東京学芸大学)

午後 C会場 (2503 教室)

13:40-15:55

座長: 中尾 教子, 高橋 伸明

C-7 小中学校教師による児童生徒への教科書の使い方に関する指導の予備的調査

中尾 教子 (鎌倉女子大学児童学部), 八木澤 史子 (千葉大学教育学部), 堀田 龍也 (東京学芸大学
大学院教育学研究科)

C-8 精密な見取りから自己調整学習へ繋ぐ教育データ利活用 ―学力層に応じた自立した学習者育成モデル
の試行―

福永 徹 (和歌山大学教職大学院)

C-9 小学校・中学校における3Dプリンタを活用した授業実践の動向

北原 郁美 (西日本短期大学), 山本 朋弘 (中村学園大学)

C-10 学級担任が児童のICT活用態度に与える影響の検討

黒川 瑞月 (千葉大学教育学部), 八木澤 史子 (千葉大学教育学部)

C-11 小学生のモバイルゲーム体験における「学びの主観的認知」の実態に関する調査

高橋 伸明 (くらしき作陽大学子ども教育学部), 渡邊 光浩 (南九州大学人間発達学部)

午後 O会場 (オンライン)

13:40-17:00

座長: 平山 靖, 川田 拓

O-8 自治的学級経営を行う教師の学級経営観の様相

平山 靖 (帝京科学大学)

O-9 生成AIの仕組みについて学習した小学校第4学年の児童を対象とした生成AIの利便性と限界に関
する意識の変化の検討

後藤 宗 (名古屋市立東丘小学校), 手塚 和佳奈 (帝京大学可児小学校), 山崎 寛山 (見附市立西中
学校), 島津 理人 (日本放送協会), 貫井 真史 (日本放送協会), 佐藤 和紀 (信州大学学術研究院
教育学系)

O-10 ニューラルネットワークの概念理解を目指したアンプラグド・ワークショップの開発

中里 彰吾 (北海道大学理学院), 安藤 明伸 (広島工業大学)

O-11 小学校4年生の振り返りを活用した生成AIによる道徳科所見文作成支援ツールの効果検証

角南 卓也 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科), 泉谷 量平 (兵庫教育大学附属小学校), 永田 智
子 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)

O-12 「音楽 生成 AI 」 との共創が児童の創造性に与える影響 児童の創造的態度の変容と AI に対する認識の推移に着目して

長谷川 壮太（仙台市教育センター）， 守田 一帆（東北学院大学）， 稲垣 忠（東北学院大学）

O-13 算数教育における生成 AI 活用に対する教員志望学生の意識

矢田 敦之（高知大学）

O-14 ChatGPT を活用した知識の想起活動と国際交流の実践

長山 定正（市川学園市川中学校・市川高等学校）

O-15 教育データを活用したグループ構成の違いが小学校社会科の学習に与える影響

川田 拓（仙台白百合学園小学校）， 佐藤 靖泰（フューチャーインスティテュート株式会社）